

7 長薬発第 716 号
令和 7 年 10 月 27 日

長野県訪問看護ステーション連絡協議会
会長 都留 拓也 様

一般社団法人長野県薬剤師会
会長 加賀美 秀樹



「薬局機能情報リスト」の活用について（依頼）

平素、本会の運営に際しまして、種々ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、現在、本会では、県下 14 地域薬剤師会が中心となり、各地域の薬局に係る外来対応・在宅対応および薬局機能等の薬局サービスに関する情報をとりまとめ、「薬局機能情報リスト」として地域住民の方や医療関係者等に向けた情報発信に取り組んでいます。

本リストは、外来対応・在宅対応など、薬局機能を整理して掲載しておりますので、住民・患者支援や連携にお役立ていただきたく、今般、「薬局機能情報リスト」をご活用いただくためのリーフレットを作成いたしました。

つきましては、貴協議会会員の皆様にご活用いただきたく、ご周知方何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、「薬局機能情報リスト」の内容でご不明な点等ございましたら、各地域薬剤師会までお問い合わせください。

また、在宅医療を中心とした連携に関しましては、各地域薬剤師会の相談窓口の情報を本会ホームページに掲載しておりますので、併せてご活用くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

○「薬局機能情報リスト」リーフレット掲載ページ

<https://www.naganokenyaku.jp/yakkyoku-list.html>

○各地域薬剤師会の相談窓口（在宅医療を中心とした連携に関して）掲載ページ

<https://www.naganokenyaku.jp/tiikizaitakusoudanmadoguchi.html>

一般社団法人 長野県薬剤師会
事務局長 小池 / 保険医療課長 桐山
〒390-0802 松本市旭 2-10-15
TEL0263-34-5511 FAX0263-34-0075
E-mail : hoken3@naganokenyaku.or.jp

「薬局機能情報リスト」を ご活用ください!!!

在宅や夜間・休日対応などの薬局機能について
リストにまとめて公開しています!!

在宅
訪問



夜間
休日



Q

- 薬剤師さんは、自宅に来て薬の管理や指導はしてくれる?
- 薬剤師さんに訪問してほしい患者さんがいるけど、どうしたらいい?



A 在宅対応に係る
体制薬局リスト
はこちら



Q

夜間や休日に、近所でお薬が
もらえる薬局はある?

A

休日等当番
薬局情報
はこちら



外来対応に係る
体制薬局リスト
はこちら



Q

近くで抗原検査
キットが買える薬
局を知りたい!



感染症
等

A

その他の薬局機能
(感染症対応を担う薬局や
オンライン服薬指導の実
施可否、一般用医薬品の
取扱い状況等)
に係る薬局リスト
はこちら



一般社団法人
長野県薬剤師会



〒390-0802長野県松本市旭2-10-15
〈TEL〉0263-34-5511 〈FAX〉0263-34-0075
〈E-mail〉pinfo@naganokenyaku.or.jp
〈URL〉https://www.naganokenyaku.jp/

7長薬発第705号
令和7年10月27日

長野県訪問看護ステーション連絡協議会
会長 都留 拓也 様

一般社団法人 長野県薬剤師会
会長 加賀美 秀樹



令和7年度地域医療介護総合確保基金事業

「薬剤師を活用した在宅医療推進のための地域多職種連携研修会」
の実施について(ご協力をお願い)

平素、本会の運営に際し、種々ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本会では、薬剤師の資質向上と在宅医療業務の推進を目的として、地域医療介護総合確保基金を活用し平成26年度から薬剤師の在宅訪問業務推進のための研修事業(多職種連携・薬剤師在宅訪問業務基礎研修、認知症体験研修、小児在宅医療研修)、実践事業(お薬バッグを活用した残薬対策事業)を実施してまいりました。

令和7年度は地域包括ケアシステム構築の目標年となることから、あらためて「在宅医療に関わる多職種連携」をテーマに、在宅医療現場における多職種連携強化と薬剤師の在宅訪問業務の質的向上を目的とした「薬剤師を活用した在宅医療推進のための地域における多職種連携研修会」を別添要項のとおり実施することといたしました。

つきましては、本事業の趣旨をご理解賜り、本事業実施にあたり、地域薬剤師会より県内の貴会地域団体様へ、研修会開催のご案内等がなされた際には、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

担当役員
一般社団法人長野県薬剤師会
副会長 石塚 豊 / 常務理事 飯島 美雪
担当事務局
事務局長 小池 裕司 / 保険医療課係長 藤澤真由子
〒390-0802 松本市旭2-10-15
TEL 0263-34-5511 FAX 0263-34-0075
E-mail: hoken4@naganokenyaku.or.jp

令和 7 年度

薬剤師を活用した在宅医療推進のための 地域薬剤師会多職種連携研修会 開催要項

(令和 7 年度地域医療介護総合確保基金を活用した研修事業)

1. 目的: 本会では、本基金事業を活用し平成 26 年度から薬剤師の在宅訪問業務推進のための研修事業を実施し、地域における薬剤師の在宅訪問業務推進と、在宅医療に関わる多職種との連携に努めてきた。

令和 7 年度は、地域包括ケアシステム構築の目標年とされていることから、平成 28 年度事業「地域薬剤師会多職種ワールドカフェ」、令和 5 年度事業「ケアマネジャーとの連携会議」(サテライト研修)の発展形として、また、日薬作成「医薬品提供体制強化のためのアクションリスト」を踏まえ、地域における様々な在宅医療関連職種との連携強化を目的とした地域薬剤師会単位の多職種連携研修会を開催する。

これにより、地域に密着した多職種連携を強化することで、在宅医療における薬学的管理の充実と患者の QOL 向上に寄与する。

2. 事業実施期間: 令和 7 年 10 月～令和 8 年 3 月(予定)

3. 参加者: 長野県薬剤師会介護保険委員会
地域薬剤師会在宅医療推進担当者
県内の薬局に勤務する薬剤師
ケアマネジャー、訪問看護師、介護福祉士、ヘルパー等、在宅医療関連各職種

4. 実施方法: ①地域薬剤師会への説明会開催(令和 7 年 10 月 9 日(木)19:30～(WEB))
②地域薬剤師会にて研修会開催日程等調整
③地域薬剤師会から地域内の在宅医療関係職種へ研修会開催案内
④多職種連携研修会開催(開催時期: 令和 7 年 11 月～令和 8 年 2 月(予定))
⑤参加者アンケート集計
⑥地域薬剤師会開催報告書記入
⑦地域薬剤師会開催報告書提出
⑧事業報告会開催(令和 8 年 3 月(予定))

5. 地域研修会内容: 地域における在宅医療現場での多職種連携について

- (1) 全地域共通事例を用いた SGD
- (2) 討議内容発表・意見交換
- (3) 地域オリジナル事例による SGD・情報交換会・連携事例発表会
※(3)については各地域にていずれか 1 つを選択し、実施。

6. 実施費用: 多職種連携研修会開催に必要な費用として令和 7 年度地域医療介護総合確保基金(薬剤師の在宅医療推進研修等事業費)から、対象費用(会場借用費、備品 1 購入・レンタル費等を予定。)について上限を設けて支払う。